

サプライチェーン構築支援における要望シート

記入日（令和〇年〇月〇〇日）

1. グループの名称	〇〇協議会
2. 代表構成員	<p>会社名：(株)〇〇木材</p> <p>所在地：埼玉県さいたま市浦和区〇〇〇丁目〇〇</p> <p>代表者氏名：代表取締役社長 浦和 太郎</p> <p>担当者氏名：〇〇部〇〇部長 浦和 次郎</p> <p>電話番号：〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇</p> <p>メールアドレス：〇〇〇〇@〇〇〇〇〇</p>
3. 導入予定資材等 (実施要領別紙2の 対象経費に定めのある 経費全て記入)	森林蓄積量調査委託費、サプライチェーンシステム構築委託費等
4. 事業費(税込)	〇, 〇〇〇, 〇〇〇円
5. 事業完了予定年 月日	令和〇年〇月〇〇日
6. 事業概要	<p>今回新たなサプライチェーンを組むことで、在庫管理システムをグループ内で構築する。森林では、立木の状態で材積が把握できる ICT 技術を活用し、次年度以降に供給可能である森林資源量を把握し共有する。また製材品では、倉庫に保管する際に、クラウド等のシステムと連携させて、どこにどのような材があるかを川下側の事業体と情報共有できる仕組みを作る。これにより、山側へ利益を還元できる県産木材の供給体制の構築を目指す。</p>
7. 事業目的	<p>〇〇林業地の人工林は8割以上が伐採可能な森林であるにも関わらず、多くの森林が利用されずにある一方で、川下側の事業体では、県産木材を利用したくても十分な量が出てこないという課題がある。その課題を解決するため、独自に〇〇地域の立木としての在庫情報と、独自で抱える製材品の在庫情報を共有する取組を進め、県産木材の供給量を増加させる体制を整えることで、山主へ利益を還元できるサプライチェーンの構築を目的とする。</p> <p>川上から川下までの連携により、効率の良い県産木材の流通を強化することで、木材の安定した調達を実現し、輸入木材から県産木材の更なる転換を図る。</p>
8. 本事業による県 産木材等利用(加工) 計画	<p>現在の年間利用(加工)量：〇〇〇m³(製品ベース) 〇〇〇m³(原木ベース)</p> <p>事業完了年度から3年後：〇〇〇〇m³(製品ベース) 〇〇〇〇m³(原木ベース)</p> <p>本事業による住宅着工数計画(構成員に住宅建設業者が含まれる場合)</p> <p>・現在の年間着工数：〇〇棟</p>

	<p>・事業完了年度から3年後： ○○○棟</p>
<p>9. 新規のサプライチェーングループ、もしくは既存のグループの構成員の内訳</p>	<p>既存 <input checked="" type="radio"/> 新規 (どちらかを○) 川上：○○森林組合、(株)○○原木市場 川中：(株)○○木材、△△木材(株) 川下：(株)○○材木店、(株)○○工務店 ※上記のうち埼玉県内業者：○○森林組合、(株)○○木材、(株)○○材木店</p>
<p>10. 実施基準で定めのある採択要件を遵守していただけるか</p>	<p><input checked="" type="radio"/> はい・いいえ</p>